

「SDGs推進と地域創生への支援システム」

2021年12月17日

Furusapo  株式会社ふるサポ

MS&AD  あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

会社概要（あいおいニッセイ同和損保出資会社）



SDGs啓発事業

Furusapo 



ふるサポファーストペンギン



地方創生



ふるさと納税（個人版）事業



ふるさと納税（企業版）事業



郡山地域自治体職員SDGs研修（郡山市2021/3/17）

横浜商工会議所
The Yokohama Chamber of Commerce & Industry since 1889

アクセス サイトマップ English 検定試験 入会案内

経営・創業支援 政治・資金 ビジネスチャンス・PR 人材確保・育成 共済・会員サービス 証明・各種申請 講習会・セミナー、イベント

部会・支部・女性会・青年部 政策提言・調査 国際化支援 資金調達 横浜商工会議所とは 職員採用情報

TOP 講習会・セミナー、イベント、交流会 講習会・セミナー
講習会「ビジネスに活かすSDGs」～本業×SDGs 持続可能なビジネスのために～開催のご案内（金融部会）

講習会・セミナー、イベント、交流会

講習会・セミナー
ざよこま/レオパ
ワールドフェスタ・ヨコハマ
会員の集い【会員限定】
会員年次総会【会員限定】
横浜市内観光情報リンク集
交流会

カテゴリ
すべて

講習会・セミナー

イベント名	講習会「ビジネスに活かすSDGs」～本業×SDGs 持続可能なビジネスのために～開催のご案内（金融部会）
開催時期	07/05（月）
場所	横浜シンポジウム（横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル9階）
詳細内容	いまや、中小企業にとっても、SDGsの実践はビジネス成功の力です。そうした中、中小企業の多くは「何から取り組めば良いかわからない」という状況にあります。そこで本講習会では、SDGsコンサルタントの中島達郎氏をお招きして、中小企業がSDGsを自社ビジネスに活かす方法を中心に、具体的な事例を交え、わかりやすくご説明いたします。ビジネスにSDGsを乗り入れたい、成功事例から学びたい方々などにお薦めです。ぜひ、ご参加をお待ちしております。 日時：令和3年7月5日(月)午後2時～3時 ※講演会の費額、当所2号議員選任のための部会を開催いたします。 講師：株式会社ふるさぽ 代表取締役 中島 達郎 氏（SDGsコンサルタント）

横浜商工会議所セミナー（2021/7/5）

令和3年度 優先的課題解決型講習会
中小企業のSDGs ～ 今日からできるSDGs ～

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsって何だろう？

最近、SDGsという言葉が新聞やテレビ、インターネット等でよく目にすると思います。SDGsについて「大企業が取り組まなければならないもの」と考えている方も多くと思います。しかし、大企業はサプライチェーン全体にSDGsへの対応を求めています。大企業が部品等の調達先企業を選択する要素として、SDGsへの取り組みが重要な位置を占めつつあるのです。

また、SDGsに取り組むことにより、コストの削減など自社のビジネス課題の解決にもつながります。

ぜひ、SDGsに取り組む“第1歩”をこの講習会から初めてみませんか？

参加をご希望の方は裏面の「参加申込書」にご記入の上、FAXにてお申込みください。

栃木県中小企業団体中央会（2021/12/15）

あいおいニッセイ同和損保の取組みの特徴

全国の代理店数
約4万店

持続可能な地方創生取組みに向け、
社員だけではなく、『**代理店**』とともに、本取組みを推進しています

代理店との共同取組み

地域に生まれ、地域で育ち、地域を良く知る
代理店が『**リスクマネージャー**』として取組みに参画

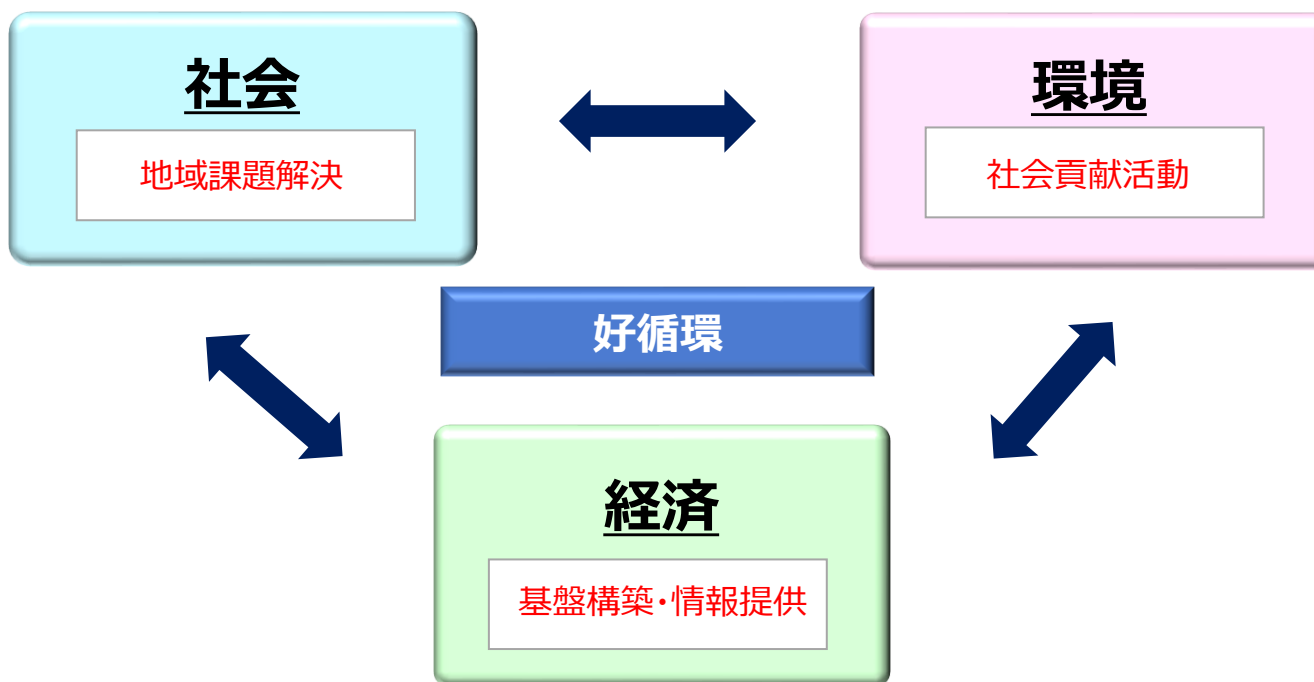
地方創生の
担い手を拡大

持続可能な
体制を構築



SDGsを道標として

環境・社会・経済を意識した取組みを推進



出所：あいおいニッセイ同和損保プレゼン資料

地方自治体との 連携協定数

366

(2021年11月末、内定含む)

都道府県

33

市区町村

333

連携の輪が拡大

警察

金融機関

商工団体

大学

2021年4月より**全国65**のリテール支店に「**地域戦略室**」を設置

「**地域密着**」の取組みをさらに強化しています

日本初

「自然エネルギー100%大学」!

持続可能な社会づくりに貢献するため、
再生可能エネルギーの導入促進と
学生が推進して学内の省エネ活動を行っています。

環境目標

2018年度

千葉商科大学をネットで
日本初の「RE100大学」にする。

本学所有のメガソーラー野田発
千葉商科大学の消費電力量を同

達成

2020年度

千葉商科大学をネットで
「自然エネルギー100%」

本学所有のメガソーラー野田発
千葉商科大学の消費エネルギー

SDGs

×

千葉商科大学

Chiba University of Commerce



自然エネルギー大学リーグ
RENEWABLE ENERGY UNIVERSITY LEAGUE IN JAPAN

出所：千葉商科大学ホームページ

自然エネルギー大学リーグ (2021/6/7)

千葉商科大学・国際基督教大学・上智大学・和洋女子大学・聖心女子大学・東京外語大学・長野県立大学・広島大学・東京医科歯科大学

養蜂事業による福島空港支援プロジェクトについて

プロジェクトの基本的な考え方

- 千葉商科大学とあいおいニッセイ同和損保の地方創生・SDGs推進の共同プロジェクトです
- 地方創生やSDGs推進の取り組みとして養蜂事業を梃子に福島空港の活性化に繋がります
- 高校大学連携を軸に地域の若者にも参加にしてもらい次世代人材の育成に貢献します



千葉商科大学・あいおいニッセイ同和損保協定式
2020年10月14日



SDGs



①福島空港活性化を目指す

- ・事業を通じて、県外人材との交流を促進します。
- ・来県にあっては、福島空港の利用を推奨していきます。
- ・「空港ハチミツ」(※2)などの商品化を通じて福島空港を応援します。
- ・欧州では地球温暖化対策の一つとして空港での養蜂が始まっています。
- ・銀座ミツバチプロジェクトのネットワークを活用し情報発信に努めます。

※2：島根県にある「萩・岩見空港」での商品化実績があります。

②地方創生・SDGsへの貢献

- ・養蜂事業での製品商品化を通じて地域振興に貢献します。
- ・高校生や大学生の創業起業、ビジネスへの関心を高めます。
- ・ポリネーター(※1)の育成を通じて農業振興にも資する取組みとします。
- ・あいおいニッセイ同和損保のネットワークを活用して情報発信に努めます。

※1：ハチのように体に花粉をつけて運ぶ動物は「ポリネーター(送粉者)」と呼ばれ、農作物など多くの植物の受粉に欠かせないと言われています。



③高大連携の推進

- ・千葉商科大学の大学生と須賀川地域の高校生による養蜂事業です。
- ・千葉商科大学の担当教授・講師が指導します。
- ・事業運営を通じて学生に実践的なビジネス教育の場を提供します。
- ・養蜂ノウハウは銀座ミツバチプロジェクト(東京都)が支援します。
- ・実践的な指導や製品化は須賀川ふるさと創生倶楽部が実施します。

目指すべき姿のイメージ（案）

全国の地方空港で地元の高校生が養蜂したハチミツを活用したお土産を販売したい
商品開発や全国の高校生、大学生、若者の交流を通じて地方空港の活性化に繋げたい



【実施プロジェクト】

- ①地方空港活性化を目指す
- ②地方創生・SDGsへの貢献
- ③高大連携の推進

地方空港での養蜂事業を通じてポリネーター（送粉者）を育成し地球温暖化ガス削減に貢献したい

ハチのように体に花粉をつけて運ぶ動物は「ポリネーター（送粉者）」と呼ばれ、農作物など多くの植物の受粉に欠かせないと言われています。

CUC 千葉商科大学
Chiba University of Commerce

地域活性化モデルの研究

実証実験・高大連携推進

MS&AD あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

地方創生プロジェクト推進

情報発信支援

17

パートナーシップで
目標を達成しよう



養蜂事業ノウハウの提供

空港活性化ノウハウの提供

 銀座 Mitsubachi プロジェクト

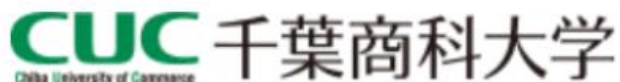
養蜂の実践指導と製品化

地域ネットワークによる支援

地域商工業者有志

SDGsを共通言語にプロジェクトに参加して頂ける企業を広く募集します。

千葉商科大学への寄付



目標金額：200万円

寄付の主な使用用途

- ・養蜂用の巣箱の購入、管理費用
- ・テキスト、教材製作費
- ・商品開発費、P R 費
- ・大学生や専門家などの交通費、宿泊代

大学への寄付であり税制上の優遇措置があります。
詳細はプロジェクト掲載サイトを参照ください。

寄付への御礼（予定）

- ・お礼状とハチミツ製品の送付します
- ・高校生大学生の活動レポートをお届けします
- ・プロジェクト紹介冊子での芳名記載します
(希望者のみ)

寄付の方法

- ・本プロジェクト掲載の下記サイトで募集します
- ・「**だいがくアシスタンス**」で検索してください。



<https://www.daigaku-assist.jp/>

CSRからSDGsへ：企業寄付への新たな提案

企業版ふるさと納税

自治体が設定している（SDGs）関連するゴールからさがす



●ふるさとコネクトについて お知らせ一覧 / セミナー / よくある質問
制度について 企業版ふるさと納税とは / 2020年税制改正解説 / 上限額・税額控除の考え方 / 事例紹介
サービスについて ふるさとコネクトとは / 緊急支援 / 掲載基準・ガイドライン / リンクについて

●公式SNSアカウント  



運営会社 / 利用規約 / プライバシーポリシー

出所：ふるさとコネクト

大学研究への寄付

プロジェクト一覧 基金一覧 だいがくアシスタンスとは お知らせ 寄附金控除について 大学関係のみなさまへ よくある質問



ログイン 会員登録

だいがくアシスタンスとは



だいがくアシスタンスは、
寄附を通じて大学を応援する人と大学を繋ぐポータルサイトです。

出所：だいがくアシスタンスサイト

riverとだいがくアシスタンス運営会社
cultive 株式会社カルティブ

地方創生

SDG s を共通言語に
取組みを推進

産学連携



特定非営利活動法人 銀座ミツバチプロジェクト



今後、順次拡大していきます！

コロナ影響、インバウンド消え 地方空港、先見えぬ苦境 利用者9割減も

会員限定有料記事 毎日新聞 2020年6月10日 東京夕刊

経済一般 > 企業・産業 > 紙面掲載記事 > 社会 > 夕刊社会 > 医療 > サイエンス >



正面入り口に「臨時休館中」の看板が設置され閉鎖されている茨城空港ビル=茨城県小美玉市で2020年5月22日午後2時51分、野呂賢治撮影

新型コロナウイルス感染拡大の影響は、インバウンド（訪日外国人）需要の増加で好調に推移してきた国内の空港経営に深刻な影を落とした。国土交通省が5日夕方に公表し、

た航空輸送統計に
利用した人は前年同
の利用者数も同7
城空港のように1
るケースもあり、
苦慮している。

(新型コロナ) インバウンド激減、打撃は 失われた観光消費、全国4兆円

有料会員記事

2020年10月4日 5時00分

シェア ツイート B!ブックマーク メール 印刷

インバウンド消費の減少額が大きい都道府県

全体の影響額 4兆662億円

都道府県	減少額(億円)
東京都	1427
大阪府	1054
千葉県	1146
北海道	1000
福岡県	1000
宮城県	1000
東京都	1000
その他	527

業種別の影響額

業種	影響額(億円)
宿泊(旅館や温泉ホテルなど)	1640
飲食	1640
交通	443
サービス	1000

右肩上がりだった訪日外国人が急減した



毎日新聞 (2020/6/10)

コロナ時代の航空・空港の経営基盤強化に向けた支援
施策パッケージ
(国土交通省2020/10/28)

海外との往来がコロナ禍で途絶え、訪日外国人客（インバウンド）による消費が激減している。りそな総合研究所によると、今年2～12月の消費減は推計で計4兆円超と国内の旅行消費額の1割強にあたる。都道府県別にみると、上位5位までの減少額が全体の6割を占めており、地域的な影響の偏りは大きい。

朝日新聞 (2020/10/4)

Furusapo 

株式会社ふるサポ

ご支援をよろしくお願いいたします。
“Think Globally, Act Locally”